

大磯丘陵の豊かな緑と相模湾の青い海に囲まれた大磯には、太古の昔から自然の恵みをもたらされ、さまざまな文化が育まれました。大磯町郷土資料館は、このような郷土の文化と自然を「湘南の丘陵と海」というテーマに掲げ、地方文化の発展に寄与するために、昭和63年に開館しました。

■ 郷土資料館の活動

- 郷土の考古、歴史、民俗、自然科学に関する資料を収集、保管します。
- 資料の調査研究を行います。
- 展示や教育普及事業を開催し、資料を活用します。

郷土の考古、歴史、民俗、自然に関するご質問がありましたら、お問い合わせください。

記念スタンプ



大磯町郷土資料館 Oiso Municipal Museum

■開館時間

9:00～17:00（入館は16:30まで）

■休館日

毎週月曜日

（祝日又は休日にあたる場合は開館し、翌日休館）

毎月1日・年末年始（12/29～1/4）

■アクセス

JR東海道線「大磯駅」下車

徒歩：約30分（2km）

バス：「二宮駅行」「国府津駅行」「湘南大磯住宅行」
城山公園前下車徒歩5分

■住所

〒255-0005

神奈川県中郡大磯町西小磯446-1

（県立大磯城山公園内）

■問い合わせ

TEL 0463（61）4700

FAX 0463（61）4660



ホームページ

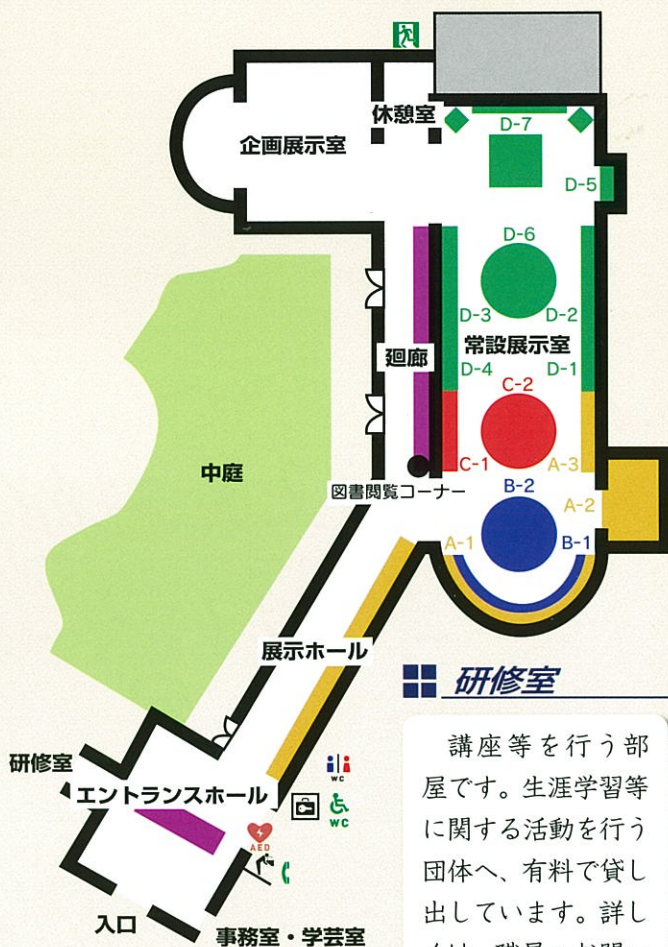
<http://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/>



2016.11

大磯町郷土資料館 ご案内

■ 館内案内図



■ 研修室

講座等を行う部屋です。生涯学習等に関する活動を行う団体へ、有料で貸し出しています。詳しくは、職員へお問い合わせください。

● ご注意

- 館内は、禁煙です。
- 中庭を除いて、館内でのご飲食はご遠慮ください。
- ペットの入館は、ご遠慮ください。
- 展示資料の撮影、展示室での撮影は、職員にご相談ください。
- 館内では、鉛筆をご使用ください。

■ 常設展示

エントランスホール

三井家の別荘であった城山荘の保存部材を再現展示しています。

プロローグ：大磯の風土とかたち (展示ホール)

大磯の景観を詠んだ詩歌と、縄文人の感性によって形作られた縄文土器から、大磯の風土を思い起こします。

A：いにしへの暮らし

A-1：器の変遷 A-2：横穴墓 A-3：相模の国府

縄文時代から古代の大磯を、考古資料から紹介します。大磯で出土した土器や、大磯丘陵に特徴的な横穴墓の復元模型、相模国府に関する資料を展示しています。

B：自然のいとなみ

B-1：大磯丘陵の動植物 B-2：大磯海岸の生物

大磯で見られる生物を、剥製や標本を展示することによって紹介します。丘陵も海もある大磯には多くの生物が生活し、特に照ヶ崎海岸におけるアオバトの集団飛来は珍しい現象です。

C：祭りがつなぐ心

C-1：祈りのかたち
C-2：海に願う祭り・大地に託す祭り

暮らしの中に息づいた人々の祈りや祭りを紹介しています。大磯には左義長や国府祭、御船祭など、古くから続く祭りが現在も継承され、多くの人々を魅了しています。

D：憧憬の地

D-1：大磯の寺と神社 D-2：東海道大磯宿
D-3：大磯海水浴場 D-4：文学と大磯
D-5：近代の象徴・煉瓦 D-6：ゆかりのある人々
D-7：別荘文化

豊かな自然に恵まれた大磯は、常に人々の憧れの地でした。宗教都市、宿場町、海水浴場、別荘地と賑わった大磯を、憧憬という切り口から、関係資料を展示して紹介します。

エピローグ (廻廊)

エピローグは、博物館活動が常に進歩するという意味を込め、「湘南の丘陵と海を訪ねて」をテーマとして、定期的に展示替えを行います。さまざまな展示空間として活用することができます。

■ 企画展示

常設展示では紹介しきれないテーマを、企画展示として紹介します。年に3回程度、主に企画展示室において開催します。

■ 三井家の別荘 城山荘



『写真集 城山荘』より

郷土資料館の所在地であるこの場所には、かつて三井家の別荘、城山荘がありました。三井北家10代当主高棟は、関東大震災を受けて、耐震建築を研究していた久米権九郎へ依頼し、城山荘を建てました。当館の外観は、城山荘をモチーフとしています。